

OB

川崎 泰史

2000年 電子機械工学科卒
2002年 電子機械工学専攻修了
株式会社リパトップ 代表取締役
綾川町議会議員



私は6年間の学生時代、この大学の学生寮に入り、第37代の統一寮長を勤めていました。この寮での厳しすぎる体験や、寮長としての運営経験、仲間たちとの思い出はその後の人生に大いに役に立ちました。苦労は買ってでもしろというのはまさにその通りで、人生の経験で無駄になることは一つもありません(無駄になることも無駄になることが学べ、逆にすれば役に立ちます)。

大学を終え地元香川県でバイクパーツ販売店に就職。趣味でやってきたバイクのカスタム、整備や、知識それからプログラミング、

ネットワークの技術を駆使し、その会社の新事業である中古バイクパーツの販売事業を一年目から責任者となりました。好きこそもの上手なれを地で行きました。

新事業では、それまでの会社の蓄積されたノウハウが通用せず、当時(平成14年)、同業他社もほとんどいない中での手探りでしたが、一からデータベースの勉強をしてシステム開発を行い、企業会計の知識を覚えつつ、新店舗の改装を含む開店業務を他の社員さんの協力を得ながら3ヶ月でやりきりました。まさに不眠不休でしたが、若さはすべてに勝る力でした。

その後は、店長として店舗業務を行いながらシステムの拡張を繰り返し、多店舗利用が可能な状態にし、高知での新店舗出店を経て退社。平成17年に28歳で中古バイクパーツ通販を機軸とした店舗イミテーションブルーを開始。

販売、仕入れ、顧客、在庫発送まで含めたASPシステムを開発し、インターネット環境さえあれば宇宙でも仕事ができる環境を作った。経営者は時間を作ることも仕事です。

現在は中古バイクパーツ通販に加えて、電動エコバイク

の販売普及を業務の柱としています。業務の内容上、環境やエコと言ったキーワードが飛び交いそうですが、一番しつくり来るのはたんに「もったいない」です。貧乏性でもないと思います。電動エコバイクに関しては、まだ事業化のめどは立っていませんが、自然エネルギーがもつたいないので蓄電で回収したいという思いがあります。相対的に貧乏性です。

そして、かねてより志していた地元綾川町とそれを取り巻くすべての改新(温故知新)を目指し、平成22年に綾川町議会選挙に当選しました。現在、志の実現のため、林英臣政経塾で全国の同志とともに学びの途中です。その中で私の志の原点が不正義への怒りであることがわかり、いたく納得しています。何かを成すための志や思いの根っこに何があるか、ちよつと悩んでほしくり出せば、いろいろとすつきりします。目的ははっきりします。おすすめは、

最後に将来は、世界改新を早急に終わらせ、面倒な性格のバイク屋のオヤジをしながら、夜は後進の指導を行いつつ、昼は猫とひなたぼっこしたいと考えています。人間ハンザイ!

2011年度 福岡工業大学同窓会育英金をもらって

社会環境学部社会環境学科4年

学生生活を送るにあたって、育英金という形で同窓会会員の皆様から頂いたご助力に心から感謝いたします。秋に就職の内定を頂き、先月にはゼミナールの課題も終え、会員の皆様からの期待にまずは少し報いることができたかなとほつと思っています。

私は、育英金の給付が決定して間もなく、医薬品販売会社の内定を頂きました。先日、会社の懇親会に参加した際に、たまたま本学のOBの方に声をかけられました。その方が同窓会の役員をされているということでしたので、その場で育英金の給付を受けていることと感謝の旨をお伝えすることができました。その後、大学についての雑談と社会人になるにあつての応援の言葉を頂いてその場は終わりました。私は、育英金の選考の面接以外で先輩のOBの方とお話をする機会がほとんどありませんでしたが、今回お話できたことで同窓会の会員の皆様からの期待を改めて感じ、また直接応援の言葉を頂いたことで社会に出て活躍するぞ!という気持ちがより増しました。

育英金を受給したことで今回作文を書いています。私は直接お礼と学生生活の成果の報告をお伝えする機会があればと思います。上記の経験のように、言葉を交わすことにより成果を上げよと自分に喝を入れることができます。また、既に社会で御活躍されている先輩方とお話しする経験は、私たち学生の成長にも繋がると思っています。

私は育英金を申請する際に「将来は大学で学んだことを活かし、農業に関係する仕事に就きたい」ということを作文に書きました。内定を頂いた就職先は目標から離れていますが、諦めたり目標を変えたわけではありません。まずは、社会について学び、職種を問わず様々な経験を積み、目標に近づいていきたいと考えています。少しでも早く、皆様に目標達成の御報告ができるように日々努力いたします。

情報工学部情報通信工学科3年

この度は、福岡工業大学同窓会育英金の奨学生に選んで頂き誠にありがとうございます。私のために貴重な同窓会育英金を給付して頂き言葉では表せないほど感謝しております。育英金の内定のご連絡を頂いたときは心から嬉しく思い、同時に選ばれなかった方の気持ちも考え今まで以上に努力しなくてはならないと思いました。選考に携わって下さった同窓会役員の方々に始め、大学の職員の方々、先生の方々に心からお礼を申し上げます。

この育英金を頂いたことで、経済的、および精神的にも母の負担を減らすことができ、非常に嬉しく思い感謝しております。また私のアルバイトの量を最低限に減らすことができ、今まで以上に学業に専念することができました。11月に行われたTOEICでは、895点を取ることができました。もし、育英金の支援がなかったらアルバイトで勉強の時間があまり取れなく、きつとここまでの点数は取れなかったと思います。英語だけではなく就職活動にも力を入れることができ、非常に有意義な時間を過ごせています。将来に大きく関わることの時期に勉強や就職活動に専念できることが何よりも嬉しく思っております。この同窓会育英金に志願する際に目標として述べた900点には惜しくもあと5点足りませんでした。必ず900点を取り、また卒業までに950点を取ることに日々全力を尽くしていきます。

卒業までの約1年間、まだまだ学ぶことが沢山あるので、奨学生の名に恥じぬよう常に感謝を忘れず一生懸命努力していきます。また、いつになるかはわかりませんが、将来私の人生の最も大切な時期を過ごし、様々な経験、様々なことを学ばせてくださったこの福岡工業大学に恩返しとして私のような状況の後輩の支援をしたいです。社会に出て向上心を忘れず日々努力し、成長した姿を見せられるように励んでいきます。

このたびは本当にありがとうございました。